

B305		日本美術史（彫刻）1	
英名科目名	History of Japanese Fine Arts 1		
大学名	京都市立芸術大学		
連絡先	教務学生課美術教務担当 TEL:075-334-2220 FAX:075-334-2345		
担当教員	礪波 恵昭(美術学部 教授)		
開講期間	2021年04月15日(木)～2021年08月05日(木) 1講時 09時00分～10時30分(毎週木曜日)		
開講形態	前期・春学期	開講曜日・講時	木曜日 1講時
単位数	2	履修年次	1年次以上
会場	科目開設校キャンパス		
授業定員	40		
単位互換生定員	5	京カレッジ生定員	5
試験・評価方法	学期末の試験の成績を重視し、講義への参加状況も加味して評価する。		
超過時の選考方法	書類選考		
受講料	入学金：28,200円 授業料：28,800円		
別途負担費用			
その他特記事項	この授業のGoogle Classroomは、「日本美術史（彫刻）1」、クラスコード「vcbh32s」。授業に関する告知等はすべてこのGoogle Classroomで行うので、注意しておくこと。 授業形態は、毎週、原則としてGoogle Meetを用いたリアルタイムの講義とする。なお、授業内容を若干変更する場合がある。また、授業は課題学習に変更する場合がある。		
パッケージ科目			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
<p>【授業目標】 日本彫刻史に関する専門的な研究の実例を学ぶことによって、この分野の基礎的な研究成果を知るとともに、創作に活用し、研究方法を身につけることを目標とする。</p> <p>【授業概要】 「日本仏像史」日本では仏教文化の展開に伴い、多くの仏像が作られてきた。本授業では、重要かつ優れた作品が残されている飛鳥時代・7世紀から鎌倉時代・13世紀までを中心に、日本の仏教彫刻の様式展開を講義する。</p> <p>【履修上の注意】 この授業のGoogle Classroomは、「日本美術史（彫刻）1」、クラスコードは「vcbh32s」。予備知識は特に必要としない。</p>			
講義スケジュール			
<p>第1回 イントロダクション・仏像の基礎知識(1) 日本の仏像の種類(画像) 配付資料・授業ノートをもとに、今回の授業内容を予習・復習すること</p> <p>第2回 仏像の基礎知識(2) 素材と技法 配付資料・授業ノートをもとに、今回の授業内容を復習し、次回授業の範囲を予習すること</p> <p>第3回 飛鳥時代前期 配付資料・授業ノートをもとに、今回の授業内容を復習し、次回授業の範囲を予習すること</p> <p>第4回 飛鳥時代後期(白鳳期) 配付資料・授業ノートをもとに、今回の授業内容を復習し、次回授業の範囲を予習すること</p> <p>第5回 奈良時代前期 配付資料・授業ノートをもとに、今回の授業内容を復習し、次回授業の範囲を予習すること</p> <p>第6回 奈良時代後期 配付資料・授業ノートをもとに、今回の授業内容を復習し、次回授業の範囲を予習すること</p> <p>第7回 平安時代前期(1) 配付資料・授業ノートをもとに、今回の授業内容を復習し、次回授業の範囲を予習すること</p>			

第8回 平安時代前期(2) 配付資料・授業ノートをもとに、今回の授業内容を復習し、次回授業の範囲を予習すること	
第9回 平安時代前期から後期への過渡期 配付資料・授業ノートをもとに、今回の授業内容を復習し、次回授業の範囲を予習すること	
第10回 平安時代後期(1) 配付資料・授業ノートをもとに、今回の授業内容を復習し、次回授業の範囲を予習すること	
第11回 平安時代後期(2) 配付資料・授業ノートをもとに、今回の授業内容を復習し、次回授業の範囲を予習すること	
第12回 鎌倉時代前期(1) 配付資料・授業ノートをもとに、今回の授業内容を復習し、次回授業の範囲を予習すること	
第13回 鎌倉時代前期(2) 配付資料・授業ノートをもとに、今回の授業内容を復習し、次回授業の範囲を予習すること	
第14回 鎌倉時代後期 配付資料・授業ノートをもとに、今回の授業内容を復習し、次回授業の範囲を予習すること	
第15回 総括 配付資料・授業ノートをもとに、今回の授業内容を復習すること	
教科書	なし。必要資料は全てGoogle Classroomで配布する。
参考書	水野敬三郎監修『日本仏像史』（美術出版社）